

週刊 新社会

発行所：新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神保町2-10 三辰工業ビル3F
TEL 03(6380)9960 FAX 03(6380) 9963
振替 00140-0-149727 1ヶ月700円 郵送料 1ヶ月164円

新社会千葉

2025年9月 275号

発行：新社会党千葉県本部
千葉市中央区新田町7-5 石出ビル3F
TEL:043-244-6865 FAX:043-244-6864
E-mail:sinsya@lily.ocn.ne.jp
HP URL:http://shinsya-chiba.sub.jp/



開会総会は広島市グリーンアリーナで開催

被爆80周年原水爆禁止世界大会・広島大会が8月4日から6日まで広島市で開催された。県立総合体育館での開会総会には2200人が参加した。日本被団協の箕牧智之さんから被爆者の訴えがあり、高校生平和大使から高校生一人署名活動の報告があった。秋葉忠

3日目のシンポジウムで、ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)

さんの人に何世代にもわたって被害を与えている」とし、「核兵器

全であるとは、核兵器が存在する以上、言えない。核廃絶に向けて

「この会場は爆心地から50mの距離。被爆者の声が聞こえる。二度と過ちを繰り返さない」「核の廃絶を実行する」と大会事務局から発せ

原水爆禁止世界大会・広島大会に参加して

核も戦争もない平和な世界へ

利現地実行委員会代表委員は核廃絶を力強く訴えた。

ンのメリッサ・パーク事務局長は「原爆投下は80年にも及びたく

が使われるリスクは今までに高くなっている。今後の80年が安

動き出すべきだ」と強調し、日本は核兵器禁止条約を批准し、核兵器禁止条約締結国会議へ参加するよう求めた。

「この会場は爆心地から50mの距離。被爆者の声が聞こえる。二度と過ちを繰り返さない」「核の廃絶を実行する」と大会事務局から発せ

訂正とお詫び

前号の「展望」欄の「偏頗」の読みは「へんぱ」が正當です。

再び戦争を起こすな



教え子をふたたび戦場に送るな 紙芝居で訴える房総の会(退職女性教職員会の会)のメンバー =8月15日JR千葉駅前

日本軍国主義による侵略戦争で日本人310万人以上、アジア地域で2000万人以上の犠牲者をだした戦争が敗戦に終わって80年が経過した。8月15日、JR千葉駅前で行われた。

世界ではロシア・ウクライナ戦争やイスラエルによるパレスチナ・ガザ地区殲滅攻撃が続けられている。また、ミャンマーでは軍事クーデターが続行している。日本でも「安全保障環境が変わった」「台湾有事に備えて」などと、南西諸島にミサイル基地を建設するなど平和憲法を無視して軍備の増強を着々と進めている。戦後80年になる今年8月15日、「戦争への道を許さない千葉連絡会」による「反戦リレートーク」がJR千葉駅前で終わった。

防衛費の推移

2022年度	5兆4千億円
2023年度	6兆8千億円
2024年度	7兆9千億円
2025年度	8兆7千億円

2027年度までにGDP比2%とすると11兆円以上になる。世界第3位の軍事大国となる。現在は1位アメリカ、2位中国、3位ロシア、日本は10位。

バーが次々に反戦を訴えた。参加者の男性は「私は75歳になりますが、若い頃、伯父から『南洋のウエーキ島に駐留していた時、ある兵隊が暑くて暑くて、つい将校用のビールを盗んで、後で飲むと砂に埋めておいて、これが見つかって処刑となった。銃殺は弾がもったいないので、ドラム缶に入っているとの命令で、2週間ぐらいで死んでしまった。兵隊は人間扱いされない』という今では信じられない話を聞かされた。もう、こんな話ができる人はいなくなってしまう。房総の会の人たちのように紙芝居にして語り継ぐのは大切な事です。ね」と語った。

展望

七十四歳 になった。高齢になるにつれ、時が過ぎるのが速い。蒸し暑さを忘れる速さならいいが、八十年前の九月二日を忘れてはいけない▼筆者は八月十五日を「終戦」と書かない。以降も戦闘等で命を失った人も居るし、国際的には米戦艦ミズーリ号艦上で降伏文書に調印した九月二日がそれだからだ▼そして、その翌日の午前九時二十分、カニンガム准将以下米兵三千六百名が館山湾に上陸、四日間の直接軍政を敷き、占領軍は全国向けに「三布告」を予定していた。公用語は英語、反抗者処罰、円を廃止し軍票を法貨

などあり、日本側は必死に抵抗、三日の朝六時に保留、正午に取り消された。三日の九時過ぎに館山上陸なので緊迫の攻防だったろう▼最近、日本の戦争犯罪を矮小化、捏造とまで公言する国会議員が居る。筆者はSNSで批判をするが、口汚いコメントも頂く。だが、こうした先人の苦勞を思えば、歴史を捻じ曲げてはいけない。



熊谷美重子さんとタンポポによる歌と演奏＝8月3日

戦後80年の節目

市原第34回原爆の絵展

「市原平和のつどい第34回原爆の絵展」を8月2日～4日の3日間、市内の五井会館で開催しました。展示内容は市民が描いた「原爆の絵」と高校生が被爆者の体験を聞いて描いた「原爆の絵」、それにヒロシマ・ナガサキの原爆写真、ポスター、戦争遺品など。

企画行事として、「房総の会」が平和学習と兼ねて開催した、児童殉難（米軍機による機銃攻撃で市原市内の児童が死亡）の紙芝居と、この慰霊活動を長く続けている語り部の大澤和子さんのお話。さらに市原弁による民話の朗読を聞きました。

【星野】

さようなら原発

9月23日（火・休）
代々木公園B地区

週刊新社会を購読しませんか

【菅原】

差別と分断をもたらす」と危ぶむ。私たち憲法を活かす会・千葉県協議会はこのような憲法草案を有する政党が勢力を伸ばすことに恐ろしさとともに強い危機感を持つ。改めて改憲阻止に向けて力をつけなければならない。

参政党憲法構想案に強い危機感

憲法を活かす会・千葉県協議会

「日本国憲法が作られたのは連合国軍による占領下の時期で、日本人の自由な意思によって作られたものとはいえない。日本はもう一度豊かで希望に満ちた国にするには皆で一から創りなおすことが必要」と参政党は主張するが日本国憲法は終戦直後の1946年の2月4日から12日までの9日間に、連合軍総司令部（GHQ）によってつくられた。マッカーサー元帥は日本進駐直ぐ、日本政府に対して憲法改正について早急に検討するように求めた。しかし、幣原内閣が設置した松本恭治國務大臣を長とする委員会



の提出した草案は、明治憲法と大して変わらない内容のもので、マッカーサーはこれを却下した。確かにGHQが中心になり作られた新憲法ではあるが、当時多くの国民は「これで戦争がなくなり平和な世の中がやってくる」と、嬉々として受け入れた経緯がある。今

なっている「押し付けられた憲法だから変えなければならぬ」というのはお門違いである。日本国憲法の柱は、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義だ。これに対して参政党の憲法案では、国體と国民参加、権利の基盤としての公益、自由と平和の追求とある。国體とは国の在り方、すなわち資本主義社会体制のことであり、「国體護持」の名のもとにこれまでどれだけ多くの国民が戦争に駆り出され、命を奪われてきたことか。

そして天皇についての条項では「日本は天皇のしらす君民一体の国家である」とする。これは現憲法の「象徴天皇」から「天皇主体のもとに国民は従え」という、明治憲法そのものである。また「国は主権を有し、独立して自ら決定する権限を有する」とする。これでは国民主権ではなく、国が主権である。国が主権であるならば、国民の「押し付け政治」となってしまう。

日本体育大学の清水雅彦教授（憲法学）は「憲法の基本概念を理解せず、素人がつくった草案。戦前回帰と指摘されるが、大日本帝國憲法にも及ばないお粗末な内容だ」と前置きし、「市民革命後に国家権力を縛るために、国民、非国民を分け、

四季へのいざない
菊の宴上座を占むる長寿眉

水明

菊の宴は「重陽」（ちょうよう）の傍題。旧暦九月九日の節句のこと。陽の数字である九が重なることをめでたしとして、「重陽」という。また、この頃は菊の花の盛りでもあるので、菊の節句とも。また、正月七日の人日（じんじつ）をはじめ、五節句の一つでもある。中国では「登高」と称して丘などの高い所に登ったり、長寿を祈り菊の花を浮かべた菊酒を飲む。



先日、妻の希望で大阪万博と大阪城周遊に行ってきた。次男が新幹線はじめチケット取得、ホテル予約、道案内（新大阪から地下鉄、万博会場まで）をしてくれて私たち夫婦は後からついて行くだけでどこの駅を歩いているのか全くわからなく万博会場に着いた。

万博のシンボル大屋根根リ

バンパクと大阪城



1583年豊臣秀吉が築城を始め、大阪の陣で内堀が埋められ豊臣軍は真田昌幸が最後まで抵抗したが、徳川軍の大砲により天守閣は焼失し、秀頼と淀殿は自害し豊臣家は滅亡した。

その後徳川幕府が再建し100トンを超える石垣は徳川の軍勢力、権力、財力が他の藩を圧倒し幕府に反旗を翻すことを諦めさせ徳川幕藩体制が260年間続いた。

「次は京都へ行こう」と妻が言う。【和田】

「次は京都へ行こう」と妻が言う。